

# あおりは新聞



(平成18年8月1日発行)

## 第 10 号

発行 介護老人保健施設  
国立あおやぎ苑  
リハビリテーション課  
住所 国立市青柳 3-5-1  
電話 042-526-5100

### 国立のシンボル 国立駅舎が解体の危機に

最近の新聞報道などで知ったが、あの三角屋根の国立駅舎が、中央線の立川〜三鷹間の連続立体交差工事のため、解体の運命にあると聞き、驚いています。

国立市内で介護保険事業をさせてもらっている国立あおやぎ会として何とか国立駅舎が保存出来るように、保存を望んでいる国立市民の方たちと一緒に、その運動に加わっていききたいと思っています。

情報では、保存に必要な資金の国立市負担分(東京都・JR東日本・国立市の連立事業)が予算化できないからとのこと。国立あおやぎ会が平成9年2月に国立市青柳地内に医療法人を設立して、来年在10周年の区切りの年度となる機会に、記念事業の一環として利益の一部を国立駅舎保存のため、助成してもよいのではないかと考えています。当法人職員の中にも駅舎保存の意見は多く聞かれます。

国立市のシンボルである駅舎保存のため、関係者のより一層の努力を要請し、また、国立市内で事業をさせてもらっている当法人として駅舎保存のため、努力していきたいと考えています。



医療法人社団

国立あおやぎ会  
事務局長 中川

進

## 園芸クラブ情報

### 夏野菜、ぞくぞく収穫中！お米も楽しみ♪

屋上、リハビリの裏庭で日に日に成長していった、なす、きゅうり、とまとたち。多少、形は悪くても、そこは愛嬌。「取れたては、とてもおいしい」と、参加された皆さん、口々におっしゃっていました。おなじみの野菜たちに加え、今年はお米、枝豆、ヘチマ、すいかなどにも初挑戦。



ナス、色つやもよく…

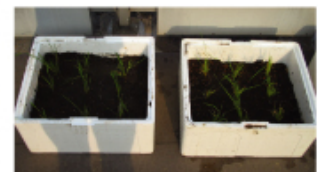


♪去年のトマトは…



へそ曲がりキュウリー

収穫時期が  
楽しみです♪



狭い“田んぼ”だけど元気に育て



### 納涼祭、日程変更のお知らせ

例年、1日のみの開催でしたが、今年は8月3・4・5日の3日間に渡って行われることになりました。国立あおやぎ苑鳴子会(通称よさこい部)は、3日・5日に登場予定。現在は、踊りの猛特訓中です。乞うご期待！



# 食べる楽しみをいつまでも

みなさん、この頃しっかり噛んで食べていますか？ 食事がおいしく、楽しみですか？ 食べることは、栄養状態はもちろん、心身の健康状態とも密接な関連があります。

## ご存知ですか？ 新しいサービス

### 口腔機能向上サービス



「固い物が食べにくくなった」、「お茶や汁物でむせるようになった」、「お口の渴きが気になる」方に対して、言語聴覚士などが、口腔ケアの指導、摂食（食べること）・嚥下（飲み込むこと）機能を向上させる訓練、状態の改善を支援する用品の紹介などを行います。摂食・嚥下機能の低下を出来るだけ早期に発見し、改善をはかることを目的としています。

### 栄養ケア・マネジメント



低栄養の状態にある方に対して管理栄養士が、食事作り、食材購入方法の指導など、個々人に合わせた栄養ケアを行います。それにより食べる喜びを実感し、体力増強、生活機能の維持をはかることを目的としています。

これらは、要支援1～2 / 要介護1～5の方が利用できるサービスです。興味を持たれた方、「ぜひ、利用したい！」と思われた方は・・・

要支援1～2の方⇒地域支援包括センターのサービス担当者へ  
要介護1～5の方⇒居宅介護支援事業者のケアマネージャーへ } ご相談下さい。

特別な病気がなくても、年齢を重ねると、摂食・嚥下機能は少しずつ低下していきます。しかし、お口の健康状態を意識し、丁寧にケアしていくことで、機能の低下を最小限に食い止めることができます。いつまでも食べる楽しみを持ち続けることは、低栄養状態の予防、気力・体力の維持につながります。

リハビリは、食べてこそ！

しっかり食べて、夏バテにも打ち勝ちましょう！



## 利用者コーナー

アロハシャツ  
いつか見慣れてしまいいけり

扇風機

大きな翼を休めたり

水遊び

胸までぬれて母を呼ぶ

〈通所利用 牧野孝雄様〉

梅雨明けや

先ずは子猫が木に登る

せせらぎの

川風通る鮎の宿

河鹿鳴く

宿はいつもの八帖間

月下美人

咲くやひと夜の別れかな

一徹も

素直になりて西瓜食む

〈入所利用 田崎ハツ様〉